

市民との意見交換会・報告書

開催地区：北会津地区	開催日時：令和7年11月11日（火）18時00分～19時35分
担当班：第2班（出席議員）横山淳、平田久美、長谷川純一、高梨浩、長郷潤一郎	
開催場所：北会津支所ピカリンホール	
参加人数：男性 2名、女性 1名、合計 3名	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
<p>1. 意見交換の総括</p> <p>(1) 議会報告、市政全般についての総括</p> <p>① 9月定例会議について 議長の任期に関する意見が出された。除雪対応について多くの意見をいただいた。北会津支所の施設活用に向けた今後の施設整備についての意見が出された。</p> <p>② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について 神明通りに全会津地域のアンテナショップを開くことで、神明通りの活性化につながるとの提案があった。 人が多く集まる地域である文化センター周辺の歩道修繕をすべきとの意見があった。</p> <p>(2) 地区別テーマについての総括</p> <p>① 地区別テーマ 地域づくり・ごみ有料化等</p> <p>② テーマ設定の理由、背景 地域の方はそれぞれに地域づくりの思いがあるものと思慮することから、地域課題を拾い上げて課題解決のための話し合いをするためテーマを地域づくりとし、住民の方の関心の高いごみ処理の有料化から話を進めることでその他の地域課題や提案などがで出されることを期待した。</p> <p>③ 主な地域課題 今回は地域課題について特出するものはなかった。ごみ処理の有料化については、市全体の問題で地域課題や地域づくりにつながらなかった。</p>	

会津若松市議会議長 様

令和7年11月20日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 小倉 孝太郎

意見交換会第2班 代表者 横山 淳

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
	(あいづわかまつ議会だより11月1日号に沿って9月定例会議の内容を中心に議会・議員活動について説明した。)			
議長・副議長は1期2年が通常の任期と考えるが、今回議長が2期続けて行うこととなった理由を教えてほしい。	議長、副議長、各常任委員会等の任期は2年であり、議長・副議長に関しては2年ごとに投票で決めており、今回は清川議員が所信表明を行い、前回に引き続き議長に選ばれた経過にある。	●	①	議員
北会津の消防本部の移転予定を教えてほしい。	消防の指令室に係る工事が駅前の会津若松消防署の4階で行われており、令和7年度中に完了する予定である。令和8年度中には消防の指令室が北会津支所から駅前の会津若松消防署に移転する。北会津支所の指令室は令和8年度中には現状復帰され、今後空きスペースの活用が検討されるものと思う。	○	①	公共施設
今後、北会津支所の2階と3階が空いても公民館機能を担うのは難しいのではないか。大きな催しものをするスペースが確保できないと思う。		○	②	公共施設

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
令和6年度の大雪の除雪対応については、初動対応に不備があったと考えている。今回の除雪の反省や総括が市民に説明されていない。除雪状況を検証して市民に説明すべきでないか。今年の除雪の問題はお金の問題ではなく、人員体制の問題だと思う。	今回の大雪は災害であった。市長をトップとして災害本部を立ち上げ、除雪状況については随時報告や公表がなされ、議員にも報告されている。市民への除雪状況等の説明については確認していない。朝除雪を行っても雪を掻ききれない状況にあったことなどから、議会としても来週に除雪業者と意見交換を予定しており、大雪時には除雪業者が足りていないことや幹線道路から除雪を進める体制づくりなどの問題を検討し、市民と情報を共有しながら体制づくりを進めていく。	○	①	雪害対策
除雪の体制で請け負った場所以外を行うことはできないことから、業者間の協力ができないのではないか。	当局で考えているのが、線的除雪から面的除雪への移行であり、区画ごとに業者間で協力体制が取れないかを試行している。	○	①	雪害対策
2日も3日も除雪車が来ないことは問題があるのではないか。実際に除雪車が来ていなかった。除雪車が来られないなら、来られないという情報を市民に知らせてほしい。	除雪業者は毎日不休で作業をしていた。業者は動いていたが除雪速度が遅く、回れない箇所も多くあった。	○	①	雪害対策
行政と市民では除雪に関する齟齬があるので、情報を住民に流してほしい。広報車を出すなどして住民不安を無くしてほしい。	住民の中には除雪に対する不安や不信を感じている人が多いたということは、議会としてしっかり受けとめていく。	○	①	雪害対策
除雪に関して、国道だから県道だからと言われても理解できない。除雪の優先順位路線を決めて、住民も分かっていれば多くの不安は無くなると思う。	情報がしっかり周知できていればよかったですと認識している。	○	①	雪害対策

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
今年の大雪に対して、従来どおりの除雪をしていました。二車線道路に関しても一車線だけの除雪作業であったのではないか。また、一日目の除雪の不備を二日目に改善するのが通常の仕事の仕方であると思うが、今回は改善されていなかった。大雪に対応するしっかりした計画を持っているべきである。	今回の大雪に対する除雪対応に関しては、十分調査研究して行政審査に取り組んでいく。	○	①	雪害対策
県立病院跡地の臨時雪捨て場が今後なくなったらどのようにするのか。	雪を捨てる場所としては河川に捨てるのが最も効率が良いため、国に対して河川への雪捨ての許可をお願いしている。国でも河川への雪捨ての許可対応をすると考えている。雪捨て場所も面積も多くの方向で検討している。	○	①	雪害対策
會津風雅堂から文化センター周辺の歩道状況が悪い。鶴ヶ城周辺は観光客などが多く通る場所であり、催し物などが多く開かれる場所であるので整備すべきではないか。多くの人が利用する場所が優先順位は高いのではないか。	道路等の整備に関しては、優先順位を考えながら整備しているので、鶴ヶ城周辺歩道整備については調査研究していきたい。	○	①	道路
神明通りの活性化についての提案を前々から考えていたので発言したい。会津周辺地域のアンテナショップのようなお店を神明通りに集め、店舗を借りて店を出すことができたら素晴らしいと思い、提案する。神明通りが各地域の名物などを見て食べられる場所になれば神明通りの活性化につながると思うので是非実現してほしい。神明通りであれば観光客を巻き込んだ地域づくりができると思う。	大変良い提案であると思う。議会及び行政に伝える。 市ではリオンドール跡地に会津若松まちなか案内所を新設して人の集まる場所づくりをしており、先日南会津フェアを実施したが周知が不十分で人が集まらなかつたことは残念であった。リオンドール跡地は市町村でも使えるため、アンテナショップのアイデアはとても良いと思う。	○	①	中心市街地

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
<p>北会津地域の公共交通について、乗車する人が少なくなっている。乗る人が少なくなったので便数を減らすのではなく、乗合タクシーの運用の方が良いのではないかと考えている。会津美里町で実施している管内一律500円の乗合タクシーは大変便利だと思う。そしてバスと異なり時間を気にしないで乗りたいときに乗れて便利である。</p> <p>また、他地域では100円で乗り放題のバスもあるので、より良い公共交通の取組をお願いしたい。</p>	<p>議会の総務委員会でも公共交通の研究調査を行っている。ある地域ではデマンドバスを呼べば来てくれる。同じ方向に乗る人がいれば同乗しての運行となり、タクシーとバスの中間的な運用などもある。料金もバスより高くタクシーより安い運行となっている。</p> <p>また、北会津地区の公共交通については、北会津地域づくり委員会と市とで協議し、アイデアを出しながら運用してきた経過があるので、北会津地域づくり委員会で良い提案をして、今後、より良いものにしていくことが必要だと考える。</p>	○	①	交通

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 地域づくり・ごみ処理の有料化等

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	<p>（会津若松市のごみ減量化対策の概要、ごみ処理有料化に至った経過と取組内容について、議員側から説明した。）</p> <p>老朽化したごみ処理場建替の費用削減や脱炭素化の必要性などから、燃やせるごみを減らすことが求められた。そこで、ごみ緊急事態宣言で燃やせるごみの削減に取り組んだが、削減は目標達成できなかった。</p> <p>全国のごみを削減している自治体の事例から、ごみ処理の有料化により、ごみが減量することは明らかになっていることから、有料化を導入することとなった。手数料を負担することで、ごみ減量の関心が高まり意識と行動が変化するものと分析している。そして、令和8年4月から始まるごみ処理手数料の負担方法や標準世帯負担額などについて理解を求めた。また、議会から市に対してごみ減量化を適切に行うように附帯決議を行っている。</p> <p>また、ごみ処理の有料化により、ごみ問題の意識付けも重要と考える。</p>				
<p>ごみ分別等の分かりやすい資料があれば、ごみの減量化が図れるのに、資料配布などがないのではごみは減らない。ただ単に有料化をすればごみが減るという考え方はおかしいのではないか。</p> <p>また、天寧寺町等で実施している個別収集を実施すればごみは減ると思う。ごみステーションへの出し方をもっと指導してごみ減量に努めるべきである。地区別のごみの分析を行い、ごみ出しの方法を指導すべきでないか。</p>	<p>市ではごみの分別についての発信をしてきた経過にあるが、ごみが減らない現況である。ごみ緊急事態宣言により、ごみ減量に取り組んだが目標に至らなかったことから有料化となった。戸別収集については、ごみ減量に効果があることは実証されているが、市としては、戸別収集は住居や交通等の状況からできないものと考えている。地区別のごみ内訳の分析によるごみ減量については検討課題として受け止める。</p>	○	①		環境

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 地域づくり・ごみ処理の有料化等

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
収集されずにごみステーションに残されたごみの整理は誰が行うのか。プライバシーの観点から地域では開封・整理できない。	まずは正しくごみ分別をすることの周知が大切であると考えている。無記名のまま残されたごみについては、対策についても考えていきたい。	○	①		環境
コンポストで生ごみを処分したものの活用はどうにするのか。また、乾電池の処分はどうのよにしているのか教えてほしい。	電池の処分に関しては、燃えるごみとは分けて出すか、家電店などで回収している。	○	①		環境
コンポストで生ごみを処分したものは、肥料として活用している。また、電動ごみ処理機を補助で購入して使用しているが大変便利である。 ごみステーションにごみを出すときは名前を書くのではなく、各世帯の番号などを書く（地域内の人しか分からぬ）ことを提案している。	（生ごみ処理について、参加者同士で意見が出された。） ご意見として伺う。	○	②		環境
ごみ処理の有料化で不法投棄が増えることが懸念される。市に連絡すれば迅速に対応できる体制の構築をお願いしたい。	市でも不法投棄については懸念しているので、注意深く監視していくとのことである。	○	①		環境
一人暮らしの方のごみ出しが大変になると思うが対応されているのか。	一人暮らしの方への支援は健康福祉部で検討しているものと承知している。	○	①		環境